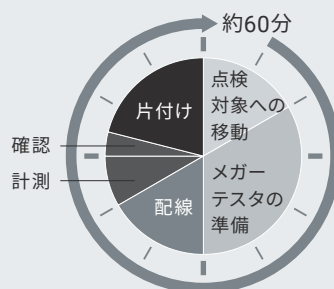


COMPASS vol.15

モータ絶縁抵抗の点検業務で このようなお悩みはありませんか？

点検業務の負担軽減 保全ご担当者様

- 01 絶縁劣化の進行が速いので、点検頻度を上げたい。しかし、点検に時間がかかるうえ、点検対象も多くて、頻度を上げられない。人手に頼る点検工数を削減して、効率的にメンテナンスしたい



点検に時間がかかる！
(オムロン自社工場での点検作業例)



点検対象が多い！
(装置内に複数個×装置複数台)



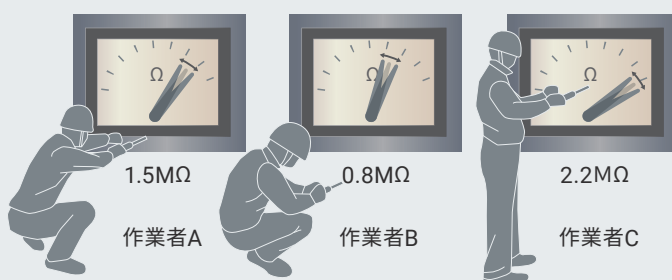
事故の防止 保全ご担当者様

- 02 人手による作業なので、感電などの事故を起こすリスクがある



安定した絶縁抵抗の測定 保全ご担当者様

- 03 ノウハウがない場合、作業者によって計測タイミングが異なり、計測値にばらつきが出る



これらのお悩みの解決を
オムロンの絶縁抵抗監視機器がサポートします

絶縁抵抗監視機器 **K7GE-MG**

本商品はテスト機貸し出しサービス(無料)があります。
ご利用の際は、営業員にお申し付けください。
Webでのお申し込みはこちらから>>>

K7GE テスト機貸出サービス

Q 検索



詳細は裏面をご覧ください

01 ▶ 絶縁抵抗の自動計測で点検業務の負担を軽減

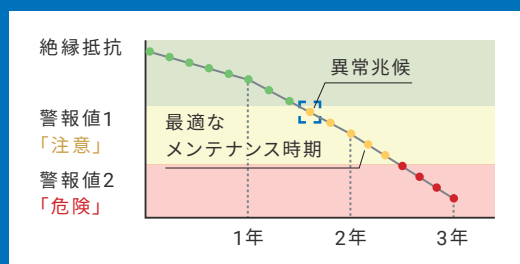
モータ絶縁抵抗の点検をK7GEで自動化。再現性の高い計測で計測頻度を上げることができます。計測したデータは専用ツールなどによりリモートでも収集・分析可能。絶縁劣化を傾向監視することで効率的にメンテナンスできます

自動化で点検時間はわずか2分に！



注. オムロン自社工場での点検作業改善例

最適なメンテナンス時期が分かる！

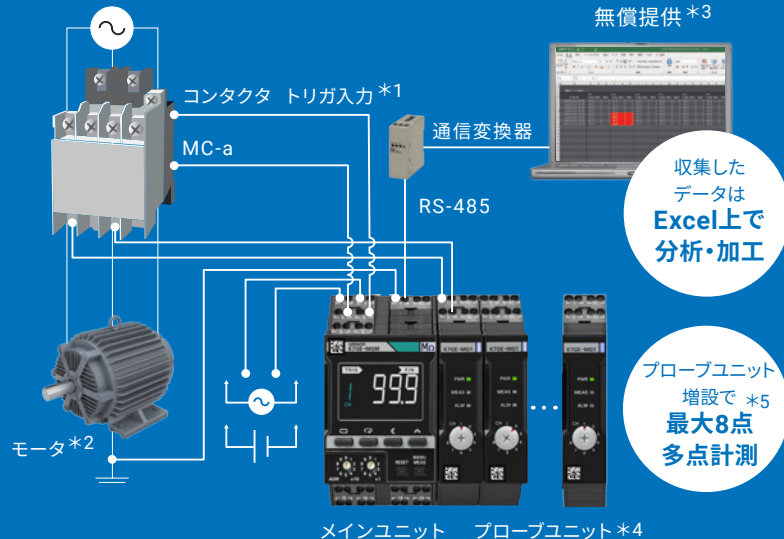


コンタクタの補助接点信号などがトリガ入力されることで、絶縁抵抗を自動計測/記録。高頻度の計測により、絶縁抵抗の傾向監視が可能

既存設備に後付け・設置が簡単

さらにネットワーク接続で遠隔地からでもデータの把握が可能

接続例



収集したデータはExcel上で分析・加工

プローブユニット増設で*5
最大8点
多点計測

メインユニット プローブユニット*4

注. ユニット間はコネクタで接続。工具は不要です

安全で再現性の高い計測を実現

02 ▶ 配線変更のない自動計測なので、感電リスクがありません



一度設置すれば、配線変更不要

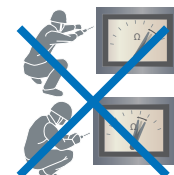


感電リスクなし

03 ▶ 熟練者のノウハウをパラメータ化し、安定した計測タイミングが設定できるため、再現性の高い計測が可能です



パラメータ化



経験の違いによる計測差なし

*1. モータ電源がOFFになり、コンタクタの補助接点信号がK7GE-MGにトリガ入力されると計測を開始します。*2. サーボモータ、DCモータ、単相/三相インダクションモータなどモータ全般（容量制限なし）が計測対象です。*3. ダウンロードはこちら https://www.fa.omron.co.jp/k7ge_tool ダウンロードにはI-Webメンバーズに会員登録が必要です。計測データを起点とした現場データ活用サービス「i-BELT」もご提案可能です。営業員にお問い合わせください。*4. メインユニットとプローブユニットは個別に購入いただき、組み合わせて使用していただく必要があります。2台以上のプローブユニットを増設した場合、絶縁抵抗計測は複数チャンネル同時には計測できません。順次計測します。*5. プローブユニットは同系統の計測対象に対して最大8台まで増設可能。メインユニットはメガーテストそのものであり、プローブユニットは内部に接点を持つ計測プローブと考えることができます。この接点を順次ONさせて、最大8点の負荷を個別に計測します。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください

www.fa.omron.co.jp 緊急時のご購入にもご利用ください！

お問い合わせ

フリーダイヤル 0120-919-066
9:00~19:00
(12/31~1/3を除く)

☎ オムロンFAクイックチャット
9:00~12:00 / 13:00~17:00
(土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)



チャットはこちら

発行：オムロン株式会社

インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

カタログ番号 SASP-070A

2022年12月現在

オムロン商品のご用命は